RICOH

RICOH セルフコピーパッケージ

使用説明書

〈スキャン編〉

目次

1. はじめに 3

2. 本書の読みかた 5

おことわり 5

本書についてのご注意 6

使用されているマークの意味 7

3. スキャナー機能 9

原稿のセット方向 9

原稿をスキャンして USB メモリーに保存する（メディアへ保存） 10

　ファイルを保存する 10

原稿をスキャンして URL からダウンロードする（インターネットスキャン） 15

4. 仕様 23

メディアへ保存 23

インターネットスキャン 24

5. 商標 27

1. はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

株式会社リコー

東京都大田区中馬込 1-3-6 〒143-8555

https://www.ricoh.co.jp/

2. 本書の読みかた

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

おことわり

- 本製品の故障による損害、文書やデータの消失による損害、その他本製品および使用説明書の使用または使用不能により生じた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 大切な文書やデータは、コピー（複製）をとってください。お客様が操作をミスした場合、あるいは本製品に異常が生じた場合、文書やデータが消失することがあります。また、コンピューターウイルス、ワーム、その他の有害なソフトウエア等に対する予防措置は、お客様の責任で講じてください。
- お客様が本製品を使用して作成した文書やデータを運用した結果について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- インターネット環境はお客様がご用意ください。通信品質に伴う決済不具合について弊社では責任を負いかねます。

本書についてのご注意

- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 画面の表示内容やイラスト、説明文はお客様の使用する機種や状況によって異なります。
- 本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。
- 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。
- 本製品の対応機種と本書で使用している表記は以下のとおりです。

対応機種	名称
• RICOH IM C6011/C5511/C4511/C3511/C3011/C2511 • RICOH IM C6010/C5510/C5510A/C4510/C4510A/C3510/C3010/C2510	A3 複合機
• RICOH IM C320F	A4 複合機

使用されているマークの意味

本書で使われているマークには次のような意味があります。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。指示を守らないと製品やサービスが使えなくなったり、データ消失の原因になったりする項目を記載しています。必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

［ ］

キーとボタンの名称を示します。

『 』

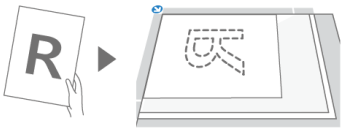
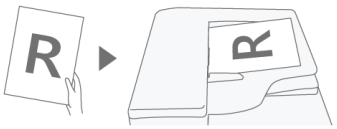
本書以外の分冊名称を示します。

※ 使用している画面例はサンプルです。

3. スキャナー機能

原稿のセット方向

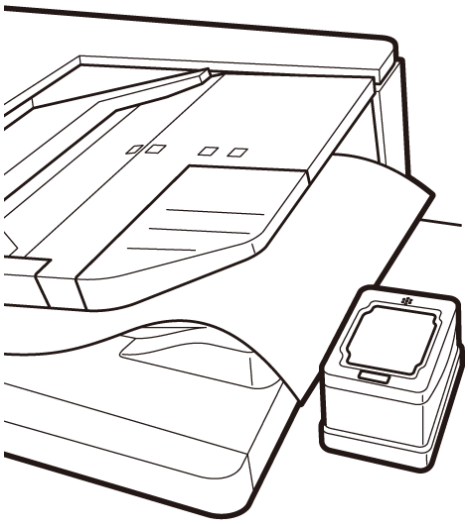
原稿は、用紙のサイズや印刷された内容にかかわらず、以下のように横長の向きにセットしてください。縦長の向きでは読み取りができません。

セットする位置	セットする方向	
原稿ガラス	読み取り面を下にしてセットする	
自動原稿送り装置（ADF）	読み取り面を上にしてセットする（両面原稿のときはおもて面を上に）	

補足

- QR コードリーダーを設置している機種では、A3 以上の原稿を自動原稿送り装置（ADF）で読み取ったとき、排出された原稿が以下のように QR コードリーダーにあたって、原稿が傷つく恐れがありますのでご注意ください。

  また QR コードリーダーの使用時、排出された原稿が QR コードリーダーの上にかかっている場合は原稿を取り除いてください。



原稿をスキャンして USB メモリーに保存する（メディアへ保存）

複合機でスキャンした原稿を USB メモリーに保存します。

⚠注意

- USB メモリーは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って USB メモリーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

重要

- **USB メモリーへの保存が終わった後は、必ず画面左下の取出しボタンを押してマウントを解除してから USB メモリーを取り外してください。取出し準備ができる前に USB メモリーを取り外すと、データが破損するおそれがあります。**

対応ファイルシステム

- FAT32
- FAT16

暗号化された USB メモリーは使用できません。

すべての USB メモリーでの動作を保証するものではありません。

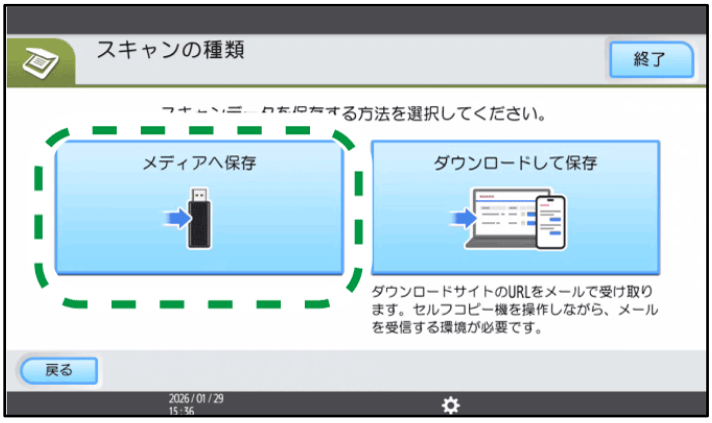
保存できるファイル形式

- JPEG
- TIFF
- PDF

ファイルを保存する

1. **トップ画面で［スキャン］を押す。**

2. **［メディアへ保存］を押す。**

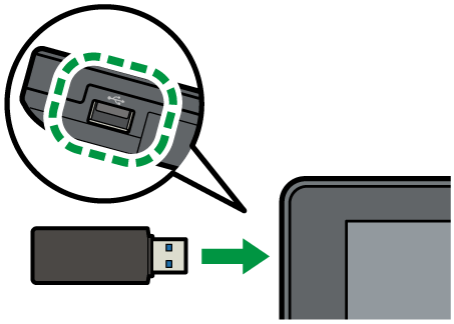


管理者側の設定によっては、本画面は表示されません。手順 3 に進みます。

3. **案内画面を確認し、［次へ］を押す。**

4. **使用同意書画面で［同意する］を押す。**

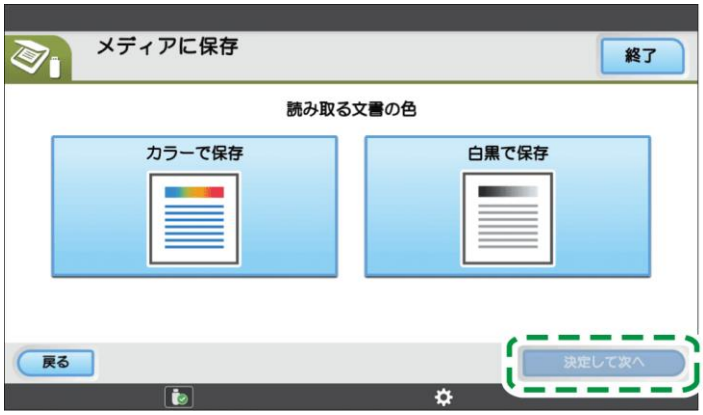
5. **USB メモリーを操作部の側面にあるメディアスロットに差し込む。**



- すべての USB メモリーでの動作を保証するものではありません。

6. **USB メモリーの空き容量を確認し、［次へ］を押す。**

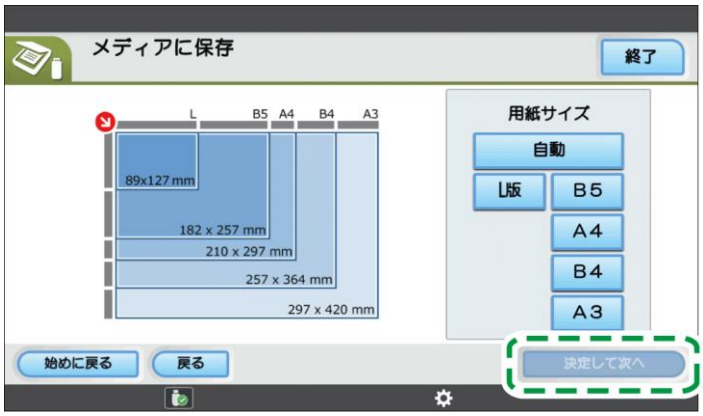
7. **［カラーで保存］または［白黒で保存］を選択し、［決定して次へ］を押す。**



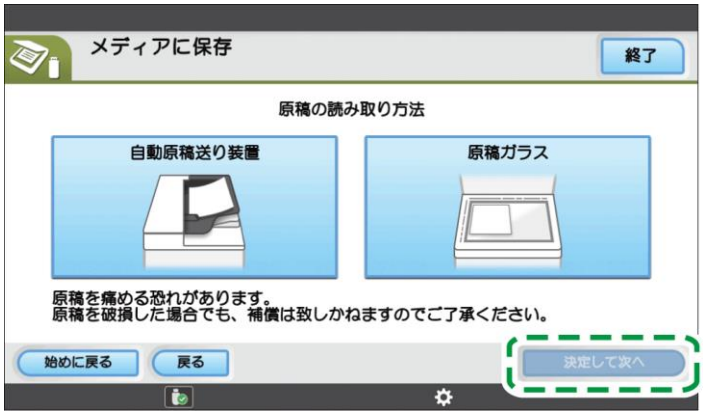
8. **保存する画像の種類を選択し、［決定して次へ］を押す。**

- ［カラーで保存］を選択したときは、［文字・写真］［写真］が表示されます。

9. **原稿のサイズを選択し、［決定して次へ］を押す。**



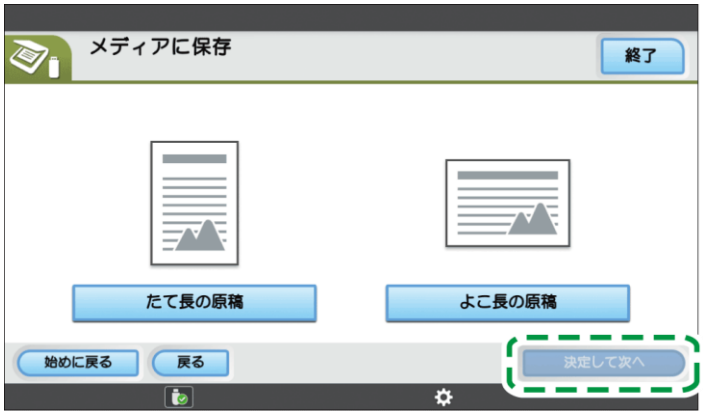
10. **原稿の読み取り方法を選択し、［決定して次へ］を押す。**



- ［自動原稿送り装置］を選択したときは、［片面］または［両面］を選択し、［決定して次へ］を押します。

  ［両面］を選択したときは、原稿のひらき方向を設定します。

11. ［たて長の原稿］または［よこ長の原稿］を選択し、［決定して次へ］を押す。

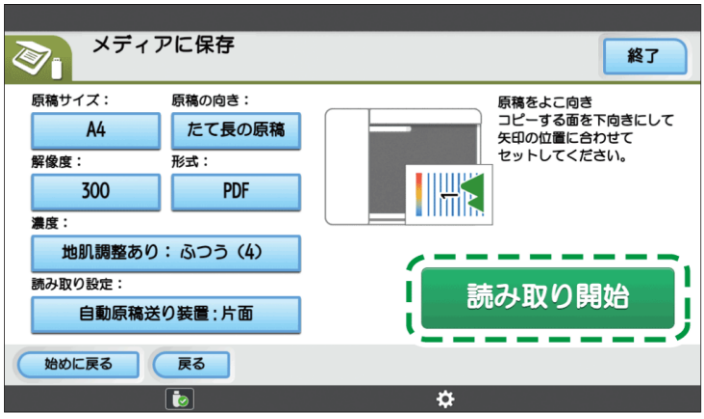


- ［両面］を選択したときは、［左右ひらき］または［上下ひらき］を選択し、［決定して次へ］を押します。

12. USB メモリーに保存するファイル形式を選択し、［決定して次へ］を押す。

- ［カラーで保存］を選択したときは、PDF／JPEG ファイルが表示されます。
- オプションの OCR 変換モジュール装着時は、［テキスト付 PDF［日本語］］［テキスト付 PDF［英語］］が表示されます。

13. 設定内容を確認し、原稿をセットする。



［読み取り開始］を押します。

［原稿ガラス］を選択したときは、スキャンが完了したら［読み取りを終了］を押します。

14. プレビュー画面が表示されたら［支払い方法選択］を押す。

以降の操作は、『使用説明書〈決済編〉』を参照してください。

原稿をスキャンして URL からダウンロードする（インターネットスキャン）

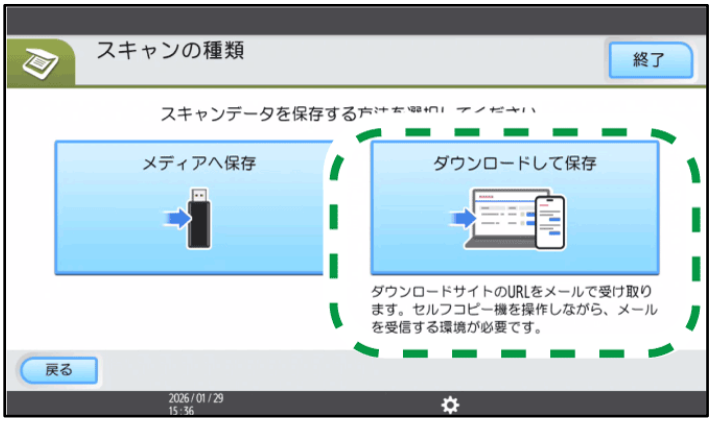
複合機でスキャンした原稿を、メールで受け取った URL からダウンロードできます。

重要

- **ダウンロードの有効期限は 7 日間です。**
- **スキャンしたデータは、1 ファイルあたり最大 100MB までアップロードできます。**

1. **トップ画面で［スキャン］を押す。**

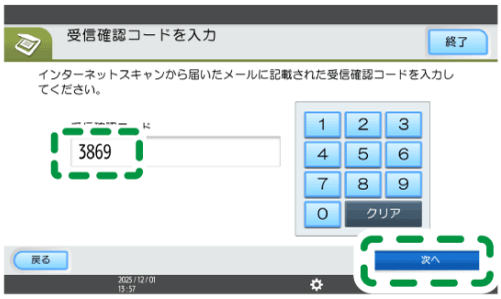
2. **［ダウンロードして保存］を押す。**



3. **案内画面を確認し、［次へ］を押す。**
4. **使用同意書画面で［同意する］を押す。**
5. **スマートフォンなどで二次元コードを読み取る。**

二次元コードが読み取れない場合

1. ［本機で登録する］を押す。
2. 画面の指示に従ってメールアドレスを入力し、［送信］を押す。
3. メールを受信できたら［メールを確認して次へ］を押す。
4. 確認メールに記載されている受信確認コードを入力し、［次へ］を押す。



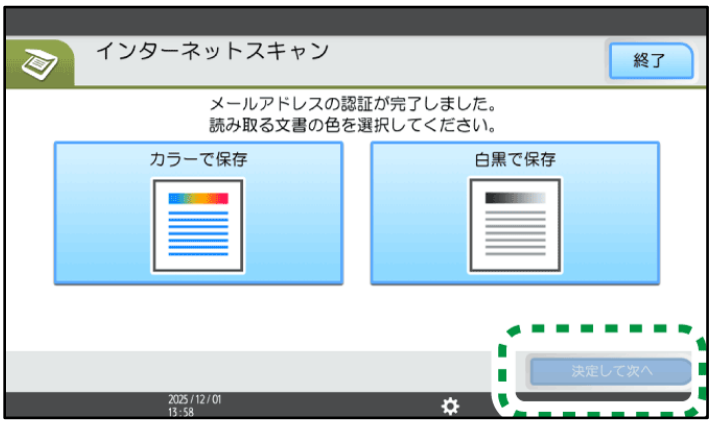
手順 9 に進みます。

6. 画面の指示に従ってメールアドレスを入力し、確認メールを送信する。

7. **複合機の操作部で［メールを確認して次へ］を押す。**

8. **確認メールに記載されている受信確認コードを入力し、［次へ］を押す。**

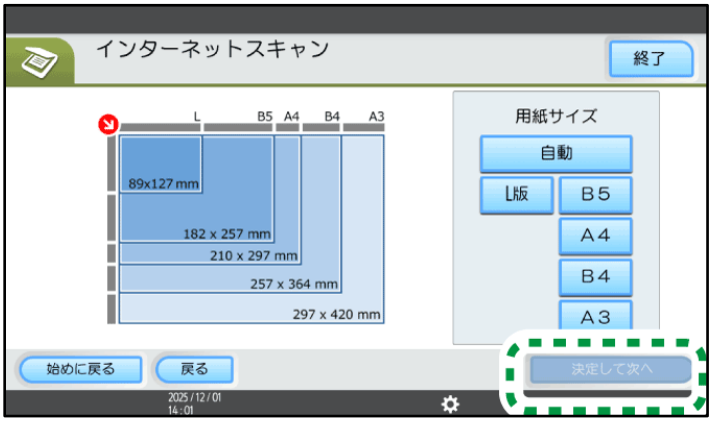
9. **［カラーで保存］または［白黒で保存］を選択し、［決定して次へ］を押す。**



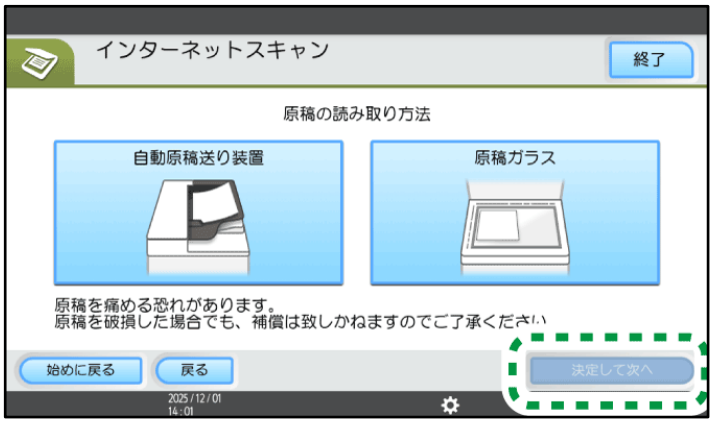
10. **保存する画像の種類を選択し、［決定して次へ］を押す。**

- ［カラーで保存］を選択したときは、［文字・写真］［写真］が表示されます。

11. **原稿のサイズを選択し、［決定して次へ］を押す。**



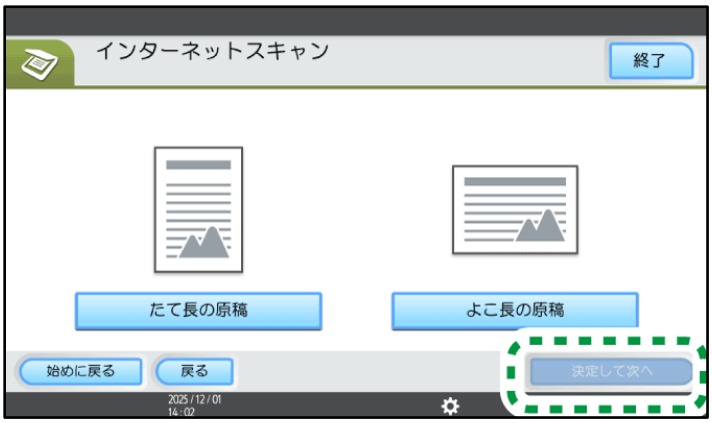
12. **原稿の読み取り方法を選択し、［決定して次へ］を押す。**



- ［自動原稿送り装置］を選択したときは、［片面］または［両面］を選択し、［決定して次へ］を押します。

  ［両面］を選択したときは、原稿のひらき方向を設定します。

13. **［たて長の原稿］または［よこ長の原稿］を選択し、［決定して次へ］を押す。**



- ［両面］を選択したときは、［左右ひらき］または［上下ひらき］を選択し、［決定して次へ］を押します。

14. **スキャンデータを保存するファイルの形式を選択し、［決定して次へ］を押す。**

- ［カラーで保存］を選択したときは、PDF／JPEG ファイルが表示されます。
- オプションの OCR 変換モジュール装着時は、［テキスト付 PDF［日本語］］［テキスト付 PDF［英語］］が表示されます。

15. **設定内容を確認し、原稿をセットする。**

［読み取り開始］を押します。

［原稿ガラス］を選択したときは、スキャンが完了したら［読み取りを終了］を押します。

16. プレビュー画面が表示されたら［支払い方法選択］を押す。

決済の操作方法について詳しくは、『使用説明書〈決済編〉』を参照してください。

17. アップロード完了のメッセージを確認し、［OK］を押す。

18. ［領収書を印刷］を押す。

- スキャンを続けるときは、［スキャンを続ける］を押します。
- 領収書を印刷しないときは、［領収書を印刷せずに終了］を押します。

19. 印刷された領収書を取り出す。

20. スマートフォンで受信したメールから、ダウンロードサイトにアクセスする。

21. メールに記載されているパスワードを入力し、［ログイン］を押す。

22. 任意のデータを選択し、［ダウンロード］を押す。

23. ダウンロードが終了したら、［ログアウト］を押す。

4. 仕様

メディアへ保存

項目	仕様	
	A3 複合機	A4 複合機
対応メディア	USB メモリー（TypeA） ※書き込み禁止の USB メモリーを除く	
設定	ファイル形式：PDF、JPEG、TIFF ※高圧縮 PDF、OCR テキスト付 PDF（オプションの OCR 変換モジュール装着時）、PDF/A にも対応 原稿サイズ：A3、A4、B4、B5、L 版、自動 カラーモード：白黒、フルカラー 解像度：200dpi、300dpi、400dpi、600dpi 画質： • 文字・写真、写真（カラーの場合） • 文字、文字・写真、写真（モノクロの場合） スキャン濃度：7 段階 原稿の連続読み取り：可能	ファイル形式：PDF、JPEG、TIFF ※高圧縮 PDF、OCR テキスト付 PDF（オプションの OCR 変換モジュール装着時）、PDF/A にも対応 原稿サイズ：A4、B5、L 版 カラーモード：白黒、フルカラー 解像度：200dpi、300dpi、400dpi、600dpi 画質： • 文字・写真、写真（カラーの場合） • 文字、文字・写真、写真（モノクロの場合） スキャン濃度：7 段階 原稿の連続読み取り：可能
プレビュー機能	あり	
原稿読み取り（ADF 使用時）	原稿の片面／両面設定可能 ※両面の場合には最終ページ片面の選択可能	

インターネットスキャン

項目	仕様	
	A3 複合機	A4 複合機
設定	ファイル形式：PDF、JPEG、TIFF ※高圧縮 PDF、OCR テキスト付 PDF（オプションの OCR 変換モジュール装着時）、PDF/A にも対応 原稿サイズ：A3、A4、B4、B5、L 版、自動 カラーモード：白黒、フルカラー 解像度：200dpi、300dpi、400dpi、600dpi 画質： • 文字・写真、写真（カラーの場合） • 文字、文字・写真、写真（モノクロの場合） スキャン濃度：7 段階 原稿の連続読み取り：可能	ファイル形式：PDF、JPEG、TIFF ※高圧縮 PDF、OCR テキスト付 PDF（オプションの OCR 変換モジュール装着時）、PDF/A にも対応 原稿サイズ：A4、B5、L 版 カラーモード：白黒、フルカラー 解像度：200dpi、300dpi、400dpi、600dpi 画質： • 文字・写真、写真（カラーの場合） • 文字、文字・写真、写真（モノクロの場合） スキャン濃度：7 段階 原稿の連続読み取り：可能
プレビュー機能	あり	
原稿読み取り（ADF 使用時）	原稿の片面／両面設定可能 ※両面の場合には最終ページ片面の選択可能	

保証しているメールアドレスのフォーマット	• 半角 254 文字以内
	• ローカル部（@より前）
	  • 使用可能文字：英数字（a-z、A-Z、0-9）一部の記号：.（ドット）、_（アンダースコア）、-（ハイフン）、+（プラス）
	  • 先頭、末尾のドット、ドットの連続使用は動作保証外（RFC5322 に非準拠のため）	

項目	仕様	
	A3 複合機	A4 複合機

	• ドメイン部（@より後）
	  • 使用可能文字：英数字、-（ハイフン）、.（ドット）
	  • ドットで区切られたドメイン（例：example.com）	

保存データ有効期限	アドレス登録時のメールを受信してから 7 日間（168 時間）	
保存データの削除タイミング	• 有効期限前は何度でもダウンロード可 • 有効期限後はデータのダウンロード不可	

5. 商標

QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

MEMO

© 2024, 2025, 2026 Ricoh Co., Ltd.

JA JP 2026 年 7 月 D3PH-0403D-JA